

生産力をアップするロボット導入セミナー

近年、ものづくり現場での人出不足が深刻化しています、また、省人化・高効率生産化を強力に推し進めてグローバル競争力を高める必要に迫られています。このような中で生産性を上げるために製造現場への産業ロボットの導入がますます重要視されています。

本セミナーは、中小企業の実情に適したロボット導入と効率的・効果的に利用する方法について、多くの事例を交えて解説します。



■日 時 平成30年7月25日(水) 13:30～16:30(受付13:00～)

■場 所 (公財)南信州・飯田産業センター 2F 飯田市上郷別府 3338-8

■セミナープログラム

13:30～13:35 主催者挨拶

13:35～14:50 **「中小企業に適したロボット導入の考え方と事例」**
アラキエンジニアリング 代表 荒木 弥 氏

- | | |
|--------------------------------------|-------------|
| 1. IT/IOT/AI 我々の進む先 | 5. 協働ロボット |
| 2. ロボット導入の考え方 | 6. 浜松市の取り組み |
| 3. 産業用ロボットとは | 7. 教育の重要性 |
| 4. ロボットによる自動化事例
ハンドリング、検査、仕上げ作業…… | Q&A |
| ロボット導入による社内イノベーション | |

15:00～16:15 **「ロボット導入の具体例と社内イノベーション」**
三和ロボティクス(株) 代表取締役社長 沢 宏宣 氏

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 会社概要と沿革 | 6. 導入システム事例 |
| 2. 事業紹介 | 7. 課題と効果 |
| 3. 自社の困りごと | 8. 欧州動向 |
| 4. エッジ仕上げ自動化 | Q&A |
| 5. 着脱工程自動化 | |

16:15 閉 会

16:15～16:30 名刺交換会

■参加料 無 料

■申込方法

参加希望の方は別紙申込書にご記入の上、**7月20日(金)**までにE-mail またはFAXでお申し込み下さい。

<申込先> (公財)長野県テクノ財団 伊那テクノバレー地域センター
メールアドレス ina-tec@tech.or.jp FAX 0265-73-9023

■ 問い合わせ先

(公財)長野県テクノ財団 伊那テクノバレー地域センター TEL 0265-76-5668
または、(公財)南信州・飯田産業センター TEL 0265-52-1613

主催：公益財団法人 長野県テクノ財団 伊那テクノバレー地域センター
公益財団法人 南信州・飯田産業センター

講師 紹介



アラキエンジニアリング 代表 荒木 弥 氏

浜松市の楽器製造会社に入社後、生産技術部にて仕上げ加工ロボットの開発に従事。構想～仕様決め～見積り～設計～納入～サービスまで、幅広い知識・経験と技術のなかでロボットシステムエンジニアリング業務に取り組んできた。50歳を機に今まで培ってきた経験を活かし、現場へのロボット導入コンサルティングや、ロボット技術支援を行うため、2013年6月にアラキエンジニアリングを設立し現在に至る。



三和ロボティクス（株） 代表取締役社長 沢 宏宣 氏

機械系専門商社の株式会社山善（大阪市立売堀）に入社し、営業職として従事。2002年に株式会社三和精機へ入社後は、機械加工・組立の製造から機械設計、制御設計、納入サービス、生産管理、資材購買までを幅広く担当。2010年社長就任。多品種変量生産中心の機械加工では、5軸MCや複合加工機の活用に注力。2013年から、人を付加価値の低い作業から解放し、生産性向上を果たすために多関節ロボットを積極導入している。

生産力をアップするロボット導入セミナー 参加申込書

<申込先>

（公財）長野県テクノ財団 伊那テクノハレ地域センター ina-tec@tech.or.jp FAX 0265-73-9023

会社／ 団体	会社名			
	所在地	〒		
	TEL		FAX	

参加者	氏名	所属・役職		
(1)	E-mail		TEL	
参加者	氏名	所属・役職		
(2)	E-mail		TEL	
参加者	氏名	所属・役職		
(3)	E-mail		TEL	

【個人情報保護に関する注意事項】

申込書に記入いただいた個人情報は、上記の他、主催者の事業等に関する情報や各種セミナー等の案内などの範囲内で利用いたします。